

令和 7年 2月 10日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市大道町 3-3-20
団体名 大分市表千家子ども茶道教室実行委員会
代表者氏名 安部 奈良美
電話 097-544-2459
担当者名 
担当者連絡先 

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 子ども茶道教室
2. 事業の概要 大分市内の小・中・高校生を対称に伝統の茶道文化の活性化を目的に「子ども茶道教室」を立ち上げ、コンパルホール茶室にて開講。
月1回、実際にお茶の点前を体験する事で立ち振る舞い、所作を学ぶ。
四季折々の床の間の掛け軸、花を見て五感を働かせ心豊かな感性と知識を身に付けるように指導する。
3. 事業費 404,400 円
4. 交付申請額 227,200 円
5. 概算交付 ☐概算交付を希望する。
☒概算交付を希望しない。
※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
(2) 事業計画書(様式2)
(3) 収支予算書(様式3)
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
(5) 誓約書(様式5)
(6) 規約、会則、定款等の写し
(7) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(おおいとしおもてせんけこどもきょうしつじっこういいんかい) 大分市表千家子ども茶道教室実行委員会				
住所	〒870-0822 大分市大道町 3-3-20				
代表者氏名	(あべ ならみ) 安 部 奈 良 美		FAX (団体)		
電話 (団体)	097-544-2459		E-mail (団体)		
設 立 年 月 日	平成 17 年 6 月	ホーム ページ	有 ・ (無)	団体構成員数	12 人
活 動 の 分 野 ※別表参照	主分野 (1つ)	6		その他 の分野	13
連 絡 責 任 者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所				
	氏名		FAX		
	電話		E-mail		
主な活動地域	☐ 市内全域 ☒ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野				
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	500年の伝統文化【茶の湯】を普及継承するため。 建築事情で和室・床の間がない家が多く、茶室での床飾り（掛け軸・花）を みることで季節折々の移り変わりを認識する。五感を働かせることで心豊 かな感性と知識を身に付ける。 実際にお茶を点てることで相手への配慮、思いやりの心を促す。 外国に行ったときに自国の文化をアピールでき自信につながる。				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名		実施回数	参加者数
	令和5年	子ども茶道教室		10回	152名
	令和4年	子ども茶道教室		10回	167名
	令和3年	子ども茶道教室		2回	31名
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助（委託）元	補 助 事 業 名		金額
	令和5年	大分市	1%応援事業		163,896
	令和4年	大分市	1%応援事業		152,217
	令和3年	大分市	1%応援事業		61,400

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1%応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
子ども茶道教室	子ども茶道教室	月1回 第2土曜日 10時～ 13時	コンパル ホール 2階茶室	200	10	404
小 計					10(a)	404(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
小 計					0	0

合 計	(a)+(b) 10	(c)+(d) 404
-----	---------------	----------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b)	(c)/(c)+(d)
	100%(A)	100%(B)
全活動に占める公益的活動の割合 $\{(A) + (B)\} \div 2$ ※小数点以下は四捨五入してください。	100%	

事業計画書

事業名	子ども茶道教室	
事業内容	主な対象者	大分市内の小、中学生および高校生
	内 容	茶道文化の普及継承に「子ども茶道教室」を立ち上げ開講。 月1回(第2土曜日、10時～13時)年10回(5月～翌年2月迄) コンパルホール2階茶室にて実技指導。 指導講師12名、受講生を年少組(8条の間)と年長組(14条の間)に分けて指導。 立ち振る舞い(お辞儀の仕方、座り方、歩き方等) 割り稽古(袱紗さばき、道具の扱い、茶筌の扱い、茶巾の扱い等) 薄茶点前(略盆点前、運び、棚を使つての点前) 客の作法(席入り、床の拝見、菓子の頂き方、茶の飲み方等)
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月) 5月 ┆ ┆ ┆ ┆ 令和8年 2月	受講性の募集 4月より口コミ、チラシの配布等 5月以降 声掛け見学体験で募集し随時受け入れる。 5月10日(土) 子ども茶道教室開講。 9時～ 茶室の設え準備。 10時～12時 実技指導。 12時～13時 茶室、道具の片づけ。 6月以降第2土曜日 子ども茶道教室 令和8年2月14日 終了式 式典、終了証授与、発表茶会保護者参加
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	☐ ホームページ ☐ チラシ、広報誌 ☒ facebook等のSNS ☒ その他(具体的に) 受講した子供たちの保護者、友人への口コミとチラシ配布。 会員(講師)の友人知人、同好会への声掛け。 見学体験など広報活動。	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	上記広報手段により、小・中・高生の確保に随時募集活動をして増員を図り目標定員数(延べ200人)達成と会費収入が確保できるよう務める。	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	日本の伝統文化【茶の湯】を教養として身に付けることで、グローバルな世界で自分の自信になり、有意義な交流ができる。 地域や学校での行事等に参加でき、皆さんと交流できる。 子供達の成長過程で【茶の湯】の経験はとても貴重で、自然と身に付いた事が様々な場面で形になって役立つ。	
新規事業・ 継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 ☐ ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 ☒ ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	

収支予算書

事業名： 子ども茶道教室

1 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補 助 金 収 入	227,200	あなたが支える市民活動応援事業補金
会 費 収 入	80,000	参加費 400 円×200 人
事 業 収 入		
寄 附 金 収 入		
そ の 他	97,200	会員負担金
合 計	404,400	

2 【支 出】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	100,000	講師謝金 1 回 4 時間 1,000 円×10 人×10 回=100,000
旅 費		
消 耗 品 費	15,000	コピー用紙、マット紙、封筒、文具類、写真印画紙 プリンターインク、感染症対策 (除菌等)
燃 料 費		
食 糧 費		
印 刷 製 本 費		
通 信 運 搬 費	72,000	郵便料 (ハガキ、切手) 2,000 円 茶道具搬入、搬出時のコンパル駐車料金 車 10 台×700 円×10 回分 70,000 円
広 告 料		
保 険 料	16,300	スポーツ安全保険料 800 円×20 名 手数料 300 円
手数料・委託費		
使用料・賃借料	50,100	コンパルホール茶室使用料 40,100 円 (冷暖房費込み) 茶道具賃料 1 点 50 円×200 点 (10 回分=10,000 円)
教 材 費	151,000	抹茶代 6,300 円×5 缶=31,500 円 菓子代 280 円×350 個=98,000 円 茶筌代 2,500 円×5 本=12,500 円 紙茶巾 350 円×20 袋=7,000 円 懐紙 400 円×5 束=2,000 円
備 品 購 入 費		
合 計	404,400	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。